

< 2014年 砂浴体験会 IN 琵琶湖・和邇(わに)浜! >

7/21(祝)7/26(土)8/9(土)8/31(日)9/13(土)9/21(日) ※6/29(日)は琵琶湖東岸にてBBQ&砂浴大会開催!

開催時間 (主催者:小島のビーチ滞在時間)は朝10時~お昼12時過ぎまでです

※開催時間以降は各自の判断・責任で好きな時間まで残って楽しんで下さい

会場 琵琶湖・和邇浜(和邇~真野湖岸緑地) ※JR湖西線・和邇駅より東へ徒歩5分(別地図参照)

集合場所 JR湖西線・和邇駅・改札前 **午前9:35集合** ←集合は駅前です!浜に先に行く場合は主催者にTELを!

アクセスは・・・JR京都駅(8:56発)⇒JR山科駅(9:02発)⇒JR和邇駅(9:32着)/片道500円

8:40にJR山科駅前ロータリー(ミスト前)に集合出来る方は、主催者の車(軽)に同乗しての移動も可(要交渉)

車で来る方は和邇駅前の「スーパー平和堂」の駐車場に車を止めると便利です(何かお店で1品購入を!)

参加費は・・・このイベントは「自然療法」を知って頂く為のボランティア活動ですので**無料**です

なかなか最初は一人だけで「砂浴」を実践するのは・・・少々勇気が要りますよね。

またやり方は本では判っていても、指導者を受けた方がより効果が出ますので、この機会を有効に利用して下さい。

なお・・・和邇浜でのBBQは不可です!

※6/29にBBQ有りの砂浴イベントを開催します!(詳細はブログ等で)

<砂浴の持ち物>

ビーチパラソル (日差しが強い場合は絶対の必需品です。千円あればホームセンターにて購入可能です)

片手鍋 (穴掘りに使います。砂を効率良く掘るには片手鍋サイズ&柄有りが◎ シャベルは▲)

水着 (本当はダルダルの木綿の下着の方がベスト 肌=特に関節部分の露出が多い程、効果があります)

ナイロン袋 (パラソルが飛ばないように、砂袋として利用)

お茶 or 水 (ちびちびと脱水しないように小まめに飲むのがコツ) ※塩分補給も忘れずに!(梅干しが◎です)

新聞紙 (天気が悪い場合は、新聞紙を身体に巻いてから砂に埋まります 頭や荷物の敷物としても使用)

その他に・・・上に羽織る服、帽子、手ぬぐい、タオル・・・など普段の海水浴に必要なグッズを持参下さい

<砂浴の補足>

開催地は「緑地公園」より更衣室はありません 「移動式の着替えテント」を持参しますのでそこで着替えて下さい

トイレは簡易式トイレが緑地公園に設置されています

体に付いた砂は天日で乾かした後、タオルで払えば意外と綺麗に取れます(冷たい湖には入らない事をお勧めします)

帰りにスーパー銭湯(近江舞子の「比良とびあ」、西大津の「やまとの湯」がお勧め)に寄り道して温まるのも◎です

<砂浴の注意点>

夏場の砂は急激に温度が上がり、体温調節が難しいので、初心者はなるべくお昼頃に切り上げる事をお勧めします

(体温調節が不得意な体質の方が最近増えていますので、無理は禁物です)

故に初心者の方は、1回目は1~2時間だけ埋まって体の変化の様子を見てみましょう

水分補給を小まめにし、不快感が出たら直ぐに砂から出て下さい ※「身体の気持ち良さ」を判断基準にして下さい

(私=指導者が居る場合は見回りますが、個人で砂浴される場合はこの点には十分に気を付けて下さい)

当日の体調が悪い方は、長時間の砂浴や、全身砂浴は避けましょう(足だけの砂浴でも十分に効果があります)

妊婦さん、乳幼児でも砂浴は出来ますので、砂浴では特に禁忌症状はありません(程々にするのがコツです)

※頭痛や吐き気を催す方が時々居られますが、これは体内毒素を出そうとする体の好転反応ですのでご心配なく!

砂浴の前にご自宅で「こんにやく湿布」をしておくと、より砂浴効果が出易くなります

また、朝の食事は出来れば抜いて下さい(砂浴は「断食効果」がありますので、お昼ご飯も軽めにしましょう)

【中止のケース】 天気予報で午前中が雨か予想最高気温25℃度以下の場合は中止します(曇りでも砂浴効果はあります)

※参加者の携帯メールアドレスを事前に頂いておきますので、中止の場合は朝7時半頃までに一斉メールを送ります

参加希望者は小島宛にメールにて予約して下さい(hiroba25@hotmail.com)

名前、住所、携帯の電話番号&メールアドレス、参加希望日、参加人数、アクセス法(車か電車か?)をお知らせ下さい

※メール送信後2日以内に返信が無い場合は再度メールして下さい(開催日前日の参加希望は必ず電話にてご連絡を!)

イベント情報はTwitterやFacebookでも告知しますので、ご遠慮なく友達申請を!

主催:こじま施術院 090-8190-9530 /小島宏和